

初島・熱海間団体競泳大会について

緑あふれる山々と美しい海に囲まれ、温暖な気候や豊富な温泉、風光明媚な景色に恵まれた本市は、相模湾に浮かぶ静岡県唯一の有人離島である初島を有しており、毎年8月4日にその初島から熱海サンビーチまでの約12kmを泳者3名、指揮者1名のチームで競い合う「初島・熱海間団体競泳大会」を開催してまいりました。

本大会は、大正15年に「初島・熱海間十里競泳大会」として始まり、戦争での中断を経て昭和23年から復活しました。昭和47年の第25回大会からは栄えある文部科学大臣杯を賜り、今年で第79回を数えます。

しかしながら、本大会を取り巻く環境は大きく変化しており、継続について協議した結果、誠に残念ながら令和9年の第80回大会をひとつの区切りとする決断をいたしました。

これまで本大会に参加された選手や関係者の皆様、ボランティアスタッフとして関わっていただきました皆様には心より感謝申し上げます。

本大会は幕を閉じますが、皆様と築き上げた絆はこれからも変わりません。また別の形でお会いできる日を楽しみにしております。長年賜りましたご支援、誠にありがとうございました。

熱海市長 齊藤 栄